

人命救助内閣総理大臣感謝状授与式

総務課

今秋、自らの危難を顧みず人命救助に尽力した者に授与される「紅綬褒章」を受章した松橋修平氏に対し、12月14日（金）、安倍晋三内閣総理大臣から感謝状が授与されました。

授与式は、内閣総理大臣官邸において挙行政され、総理から、「偶然、遭遇された事故現場で、自らも命を落とすかもしれない危険を顧みず、貴重な人命を救われました。こうした現場に遭遇した際、とっさの判断で行動を起こすことは、実際にはなかなかできることではありません。皆さんの勇気と行動力に心から敬意を表します。」と感謝の意が伝えられました。

今回、消防関係の受賞者は2名で、授与式を欠席した阿部真大氏には後日感謝状が授与されました。

受賞者の功績

【阿部真大氏】

平成29年7月、千葉県千葉市中央区中央港の荷捌場前において、海面にうつ伏せ状態で浮いている女性1名を発見し、海の中に飛び込み、岸壁まで泳いで救助しました。

【松橋修平氏】

平成29年7月、東京都国分寺市で発生した共同住宅火災において、火勢熾烈で熱気が充満する2階に進入し、廊下に倒れていた男性1名を救助しました。



松橋修平氏への感謝状授与



挨拶を述べる安倍内閣総理大臣



記念写真

(前列中央に安倍内閣総理大臣、前列左から3番目に松橋氏)

問合わせ先

消防庁総務課
TEL: 03-5253-7521 (直通)